

CSEAS ユーラシア・セミナー

# 激動する国際情勢と カザフスタン

— ユーラシアにおける立ち位置の模索 —

2022/12/13(火) 15:00-16:30

京都大学稲盛財団記念館 3階 中会議室

アクセス <https://kyoto.cseas.kyoto-u.ac.jp/access/>

要  
参加  
登録

会場準備の都合上、参加ご希望の方は以下より参加登録をお願いします。  
<https://forms.gle/q4a3jc4u1eN5Z5Vv6>



参加登録 / アクセス

1991年にソ連から独立した中央アジアの1国であるカザフスタンは、ユーラシア大陸中央部に広大な国土を有し、石油・天然ガスに恵まれた資源大国として発展してきました。今年2022年は、大規模な抗議行動と、その結果として政界に大きな影響力を保っていた元初代大統領 N. ナザルバエフの失脚という、カザフスタンにとって大きな変動とともに始まりました。さらに、ロシアのウクライナ侵攻の影響によって、ロシアと長い国境を接し、政治経済的な結びつきも強いカザフスタンはきわめて難しい立場を余儀なくされています。ロシアNIS貿易会の招聘により来日するカザフスタンの第一線の研究者2名を迎え、同国の現状についてご講演いただきます。

※日露通訳付き

ウクライナでの戦争—カザフスタンの地政学的リスク、  
課題、そして可能性

ドシム・サトパエフ Dossym Satpayev  
Kazakhstan Risks Assessment Group 代表



新しい地政学的条件に対応するカザフスタンの石油・  
ガス戦略の行方

オレグ・チェルビンスキー Oleg Czerwinski  
『Petroleum』誌編集長



共催

一般社団法人ロシアNIS貿易会 (ROTOBO)、京都大学環太平洋研究ユニット

問い合わせ先

[obiya@cseas.kyoto-u.ac.jp](mailto:obiya@cseas.kyoto-u.ac.jp)